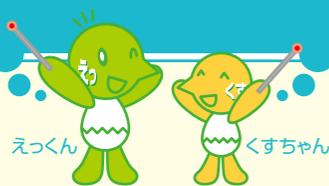


気になるNEWS

ニュース



6月
12日

就職ガイダンス 「筆記試験対策講座就活適性検査 模擬テスト受験会」

キャリア支援センター主催による就職ガイダンスを開催し、324名の学生が参加しました。筆記試験についての講演が行われ、参加した学生は模擬テストにも取り組みました。参加学生は、スマートフォンで受験し、短い時間の中で多くの問題を的確に解く難しさと、早めに対策や練習を進める重要性を感じたようでした。



13日 海外インターンシップ報告会

工学部の「海外短期インターンシップ研修」は2015年度の三重大学機能強化推進プロジェクトである「地域活性化に向けた人材育成ネットワーク構築プロジェクト」として開始し、その成果を受けて4度目の実施となりました。フィリピン・ベトナム・タイでインターンシップに参加した学生からそれぞれ報告が行われ、「日本と違う文化や国民性を知ることの大切さを感じた」など、研修を通じての感想が述べられました。



15日 企業研究会 in 東紀州

企業研究会in東紀州」を開催し、三重大学の学生40名が参加しました。企業研究会の他、地元企業（尾鷲物産株式会社）工場見学や、官公庁の方から地域や業務についての説明がありました。また地元企業および市町と三重大学との連携事業等について5つのグループに分かれてディスカッションを行いました。



7月
3日

学生支援サミット2019 ～三重大学を駆け抜けて「自分」 をつくるために～

このサミットは、学生・教員・職員が協働しながらディスカッションを行い、より良い三重大学となるよう考えていく貴重な機会として、学生総合支援センター主催で毎年開催されているイベントです。本年度は「社会で活躍する三重大生のキャリア発達」をテーマとして、学生・教職員を交えた10グループに分かれて、自分たちがなりたい姿＝キャリアについて意見交換などが行われました。



8日 Miel Café (ミエルカフェ)

大学内の公園「翠の小径(みどりのこみち)」において、病院に来院される患者さんやそのご家族らに会話や音楽、飲み物などの提供を通じて、少しでもリラックスできる場所を提供することを目的に、Miel Café (ミエルカフェ) が開催されました。2回目の開催となる今回は、看護師による歌とギター・ウクレレの演奏が披露され、終始和やかな時間が流れ、Caféを訪れた方は看護師や看護学生との会話を花を咲かせていました。



23日 8月 26日 2019年度三重大学高大連携 「サマーセミナー」

三重大学では、三重県内の高校生に三重大学で学ぶ機会を創り出し、高校生自らが大学の教育に対する理解を高めるとともに進路決定上の指針を与えることを目的とし、高校生の夏休み期間中に様々なテーマで公開セミナー（講義、演習、実験、実習）を開講しています。今年度は全16種類セミナーが実施され、計529名が受講しました。



8月
4日

2019 Ene-1 Challenge in Suzuka

鈴鹿サーキットにおいて開催されたレースに今年も三重大学電気自動車研究会と南台科技大学との国際共同チーム「日台之翼Ene-1 Team」にて参戦しました。今年のマシンは、モーターのコイルを改良して性能をアップさせるとともに、回生ブレーキの効果の検証など新しい取り組みも行いました。そして、チーム一丸となって課題解決を行った結果、2016年度のベストタイムを約38秒上回る6分57秒をたたき出しました。



9日 風力発電を題材とした 小学生のための環境体験学習 「こども風車教室」

こども風車教室を開催し、県内の小学生41名が参加しました。国内最大級の大型風洞実験施設で台風クラスの強風を体験し、電気と新エネルギーの話聞きながらクイズを楽しみました。また、三重大学の学生に手伝ってもらい、ペットボトルを使った風車の工作を行い、自転車こぎで電気を作る体験も行いました。参加した子どもたちが元気に活動する姿が印象的でした。



9日 10日 19日 21日 三重大学オープンキャンパス2019

9日に人文学部、生物資源学部、10日に工学部、19日に医学部医学科、医学部看護学科、21日に教育学部のオープンキャンパスが開催され、4日間で6192名の参加がありました。三重大学のオープンキャンパスが大学選びの参考となれば嬉しいです。



22日 23日 令和元年度 「三重大学生生活体験講座」

22日は人文学部、教育学部、医学部看護学科、23日は工学部、生物資源学部の紹介、体験授業等が行われ、2日間で計464名が参加しました。学内施設見学ツアーも行われ、生徒達にとって、三重大学での学生生活を体験出来る有意義な時間となったようです。



9月 3日 第27回三重大サイエンスカフェ

三重大学サイエンスカフェでは、本学選りすぐりの先生を講師に、お茶を飲みながらリラックスした雰囲気の中で、先生のとびっきりの研究をわかりやすく市民の皆さまにご紹介しています。今回は、津駅前伊勢門本店 [EBIIRO] にて、三重大学副学長(産学連携担当)・工学研究科 鶴岡信治教授が「社会を幸せにする人工知能～過去と未来～」をテーマに講演を行いました。



7日 8日 栗真地区敬老行事に 学生が出演

三重大学近隣の栗真地区社会福祉協議会主催の「敬老のつどい」が4カ所の会場で開催され、三重大学課外活動団体の「邦楽部」、手品サークル「アンビジャスカード」、「ギターマンドリンクラブ」、「フラメンコサークルOLE!」、「音楽サークルBb」が出演しました。当日は、総勢200名程を超える方が参加し、学生が地元地域に貢献できたよい機会となりました。



18日 「トモシヨク宣言」および 「トモシヨクワークショップ」

三重大学は、NPO法人ファザリング・ジャパンが推進するトモシヨクProjectの主旨に賛同し応援する「トモシヨク宣言」を、高等教育機関では日本で最初に行いました。「トモシヨク」とは、「共(トモ)に食(シヨク)事をする」こと。宣言後、駒田美弘学長をはじめとする26名の教職員とご家族が参加し、「パパ料理研究家」の滝村雅晴氏によるデモンストレーションの後、参加者がグループに分かれて調理を行いました。



10月 26日 27日 「忍者文化研究プロジェクト レクチャー・デモンストレーション 2019(ミャンマー)」と題した忍者講座

ミャンマーのヤンゴン日本文化センターにおいて、忍者講座を開催し、山田雄司人文学部教授、吉丸雄哉人文学部教授、川上仁一伊賀サテライト産学官連携アドバイザーが講演・実演を行いました。来場者からは多くの質問があり、忍者人気の高さがうかがえました。翌日は、Japan Culture Showで川上アドバイザーが忍術を披露し、550人ほどの聴衆を魅了しました。



26日 トヨタ・ソーシャル・フェス in 松名瀬 2019

トヨタ自動車(株)の支援を受けて、三重大学や地域住民、企業、メディア、行政との連携事業として、国連持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向けた産官学民の協働活動です。三重県初のラムサール条約への登録を目指した活動として、250名が集まり、海岸清掃と干潟の生物多様性学習を実施しました。



11月
1日

三重大学アカデミックフェア 2019

アカデミックフェアは、三重大学の学生の学習や研究の成果、地域や高大連携、課外活動、支援活動等の実践について、三重大学関係者や学内外の方々に対して広く紹介する機会として毎年開催しています。特別企画シンポジウムでは、各学部・研究科の代表の学生が、研究内容の紹介や、これまでの学びの経緯などの発表を行いました。また、ポスター発表では学生と参加者が発表内容についての議論を行うなど、活発な意見交換が各ポスターの前で行われていました。



28日 3日 第71回三重大学祭「祭(さい) start～平成から令和へ津なぐ～」

タイトルにもなっている今年のテーマには、昭和から平成に至るまでの70年の歴史と伝統をしっかり受け継ぎ、令和の幕開けとともに、前途洋々たる未来社会へとしっかり繋いでいきたいという強い意志が込められています。メインステージでは各クラブ・サークルによるステージなどが行われました。お越しいただいた皆様には、公共交通機関や無料シャトルバスの利用、分煙のための喫煙スペースの利用、ごみの分別などについてご協力いただきありがとうございました。

